

平成30年7月6日

福島市オリジナル！^{にいまるにいまる}ごみ減量 ～おいしい食べきり！2020運動～

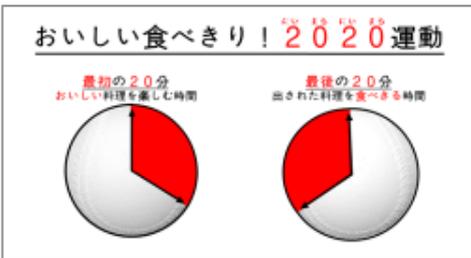
福島市では、食べられるのに廃棄されている食品ロスを削減するため、2020年東京五輪野球・ソフトボール競技の一部が福島市で開催されることにちなみ、また、大会成功の願いを含め、「おいしい食べきり！2020運動」を呼びかけます。

ごみ減量

福島市オリジナル！^{にいまるにいまる}おいしい食べきり！2020運動

2020運動は、宴会時の食べきりを促す取り組みです。
宴会では、たくさんの料理が残りがち。食べ残しを減らすため、
「最初の20分間と最後の20分間」
は自分の席について料理を
残さず食べましょう！

※まだ食べられるのに廃棄されている「食品ロス」は、
推計年間621万トンです。
国民1人あたりに換算すると49kgになります。



2020年東京五輪 野球・ソフトボール 競技が福島市で開催されます

1 実施の背景

- (1) 原発事故の影響があるものの、福島市は市民1人1日あたりのごみ排出量が平成26年度及び27年度において、10万人以上の都市でワーストワン。
- (2) 平成27年度「食品ロス統計調査・外食調査」※によれば、食べ残し量割合は、宴会14.2%、結婚披露宴12.2%、食堂・レストランは3.6%と宴会時がワーストワン。
※農林水産統計 食べ残し量の割合(%) = 食べ残し量 / 食品使用量(提供量) × 100
- (3) 農林水産省及び環境省「平成26年度推計」によれば、食品ロスの実態は、推計年間621万トン、国民1人あたり約49kg、1日に茶碗一杯分・約134g

2 「おいしい食べきり！2020運動」とは。

- (1) 宴会時の食べ残しを減らすためのキャンペーンです。
- (2) <乾杯後20分間>は、席を立たずに料理を楽しみましょう。(「おいしい料理を楽しむ時間」)
<お開き20分前>になったら、自分の席に戻って再度料理を楽しみましょう。(「出された料理を食べきる時間」)
と呼びかけて、食品ロスを削減するものです。

(3) 市職員が率先して親睦会などからするとともに、市民の皆さまにも職場や知人との宴会から始めていただき、一人ひとりが「もったいない」を心がけ、楽しくおいしく宴会を楽しみましょう。

3 「おいしい食べきり！2020運動」の啓発活動

市民の皆様や飲食提供店に広く協力を呼びかけます。

- (1) 市ホームページへ掲載
- (2) 市政だよりなど紙媒体へ掲載
- (3) SNS の活用
- (4) 飲食提供店舗等へ「お開き20分前」を幹事へ知らせるなどのお声がけを依頼

担当： 清掃管理課ごみ減量推進係 課長 宮崎 係長 安齋 電話 024-525-3744 (直通)
